

子宮頸がんの原因は 身近な**ウイルス**!?

\\ 今こそ、**子宮頸がん**を正しく理解しよう //

若い世代での発症が増えている?!

- ✓ 子宮頸がんは近年**20~30代の若い女性**に急増しています。

女性の**8割**が**一生に一度は**
感染するウイルスが原因?!

- ✓ 子宮頸がんはHPV(ヒトパピローマウイルス)が原因で発症します。
- ✓ 性交渉の経験がある女性の約**80%**で、一生に一度は感染します。
- ✓ 遺伝ではなくHPV感染が原因のため、子宮頸がんは**誰にでもリスクがあります。**

自覚症状があってからでは遅い?!

- ✓ 子宮頸がんは早期にほとんど自覚症状がありません。
- ✓ 異変に気付いたときにはすでに**進行していた**...というケースも少なくありません。

まずは、おうちでリラックスしながら
HPVセルフチェックを受けてみませんか?

※HPVセルフチェックとは、子宮頸がんの原因となるウイルス(HPV)の感染を調べる検査です

詳細は
このしおりを
クリック!

または裏面を
ご覧ください

HPVセルフチェックで \\自宅\\

子宮頸がんの発症リスクを調べよう



どんな検査なの？

- ✓ タンポンに似た要領で使える
- ✓ 痛みが少ない設計
- ✓ ストッパーがついていて安心
- ✓ 最短3分で終わるほど簡単

検査スティック

キャップ

ストッパー

ブラシ

子宮

子宮の入り口付近に挿入し粘液を採取します

セルフチェックの流れ

1



自宅に届いたキットで粘液を採取

2



封筒に入れポストに投函

3



結果はWEBで確認

陰性

今後も定期的に検査を受けましょう

陽性

病院などで子宮頸がん検診を受けましょう

仙台卸商健康保険組合 申し込み方法

利用料 無料

対象者

18~50歳までの偶数年齢の
被保険者/被扶養者
(22年に申込した方を除く)

受付期間

7/1(土)~
10/31(火)まで

かんたん申し込み [こちらをクリックしてください](#)

よくあるQ&A

Q HPVセルフチェックで、信頼できる結果は出るの？

A 自分で検体を採取した場合(HPVセルフチェック)と、医師が採取した場合(医師採取HPV検査)では、検査結果の一致率は、およそ90%程度とされています。

Q 何も症状がないのに、この検査を受ける必要はあるの？

A はい。子宮頸がんは、正常な状態からすぐがんになるのではなく、異形成といわれる、がんになる前の状態を何年か経てからがんになります。異形成の時期では症状がなく、おりものや出血、痛みもありません。そのため、症状が無くても検査を定期的に受け、早期発見につなげることが大切です。

Q HPVに感染していると必ず子宮頸がんになっているの？

A ヒトパピローマウイルス(HPV)に感染しても、多くの場合、2年以内にウイルスは自然に排出されるとされています。しかし、ウイルスが自然に排出されず、数年から数十年にわたって持続的に感染した場合には、がんになることがあると報告されています。HPVは多くの女性(80%)が一生に一度は感染する、ごくありふれたウイルスであり、特に20代では感染している確率が高いとされています。陽性という結果が出ても、過度な心配はせず、すみやかに子宮頸がん検診を受診ください。

注) HPVセルフチェックは子宮頸がん検診を代替するものではなく、日本では現段階では正式な検診ではありません。&Scanでは、定期的な子宮頸がん検診をお勧めしています。